

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 地域密着型快適住まい造り

グループの名称 住まいの環境快適住宅

直近採択グループ番号 04-0065-0693

(グループ代表者)

代表者名 大村 義信 代表者印

代表者所属先 有限会社大村建設

代表者所在地 福岡県飯塚市中1121番地の4

代表者電話番号 09-4825-4083

(グループ事務局)

事務局事業者名 株式会社ブルケン・ウエスト飯塚営業所

事務局担当者名 松山 健一郎 印

事務局郵便番号 820-0074

事務局所在地 福岡県飯塚市楽市594-1

事務局電話番号 09-4843-9788

事務局FAX 09-4843-9711

事務局担当者E-mail kitamoku-iiduka@sound.ocn.ne.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	地域密着型快適住まい造り
2. グループの名称(必須)	住まいの環境快適住宅
3. 直近採択グループ番号(必須)	04-0065-0693
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	福岡県 佐賀県
5. 結成年(必須)	2015 年
6. グループ代表者名(必須)	大村 義信
7. グループ代表者の所属先(必須)	有限会社大村建設
8. グループ代表者所在地(必須)	福岡県飯塚市中1121番地の4
9. グループ代表者電話番号(必須)	09-4825-4083
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ブルケン・ウエスト飯塚営業所
11. グループ事務局担当者名(必須)	松山 健一郎
12. グループ事務局郵便番号(必須)	820-0074
13. グループ事務局所在地(必須)	福岡県飯塚市楽市594-1
14. グループ事務局電話番号(必須)	09-4843-9788
15. グループ事務局FAX番号(必須)	09-4843-9711
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	kitamoku-iiduka@sound.ocn.ne.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	3	
II. 製材・集材製造・合板製造	3	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	3	
IV. プレカット	1	
V. 設計	8	
VI. 施工	8	
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	1	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
			番号記入欄		
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPC認証制度を利用する		全国		3	国内
		国外		3	国外
		国外		2	国外
		全国		2	国内
		全国		2	国内
		全国		2	国内
	九州の杉・檜	九州	合法木材証明制度	3	国内

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		10	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	10	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		2	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸					
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		2	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	1	戸					
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		3	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸					
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		2	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸					
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸						
	申請が未確定(上限150万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸						
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		8	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	8	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸						
	申請が未確定(上限165万円)		1	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸						
C. 平成29年度当初予算における補助対象の 優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟	/					
			0	m ²						
		申請が未確定	0	棟						
			0	m ²						
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者に おける補助対象戸数の配分ルール(必須)	採択内容・配分額は全ての構成員に通知・公開する。配分のルールとしては先着順とする。									
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	当初予算	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	4	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
優良建築物型										
当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
当初予算	採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 地域密着型快適住まい造り	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県 佐賀県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 住まいの環境快適住宅	(結成年) 2015 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0065-0693	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	柱・桁・梁は杉・桧・米松・集成材とし、構造材に九州材を使用する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	プレカット加工・職人の手加工による木造建築物	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地域の景観を配慮した木造で温かみのあるデザインとする。	○
④①～③の背景	九州の木材を使用した環境・快適に特化した住まい造りをアピール。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	九州の杉・檜を積極的に利用する。	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	事務局と構成員で検討し統一を図る。	
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	◎
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 長期的な維持・管理を実施。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容:	○
b.	情報の共有と事業遂行の円滑を図る。	
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持保全計画に基づいた点検の実施を行う。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ会員数社による、着工前・中間・完了の点検・検査を行う。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 九州材の需要や価格に関する相場情報の発信。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各メーカーの講習会を定期的に行い、最新情報の発信・技術向上に努める。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	第三者機関である快適充実の家に入会し利用する。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 地域密着型快適住まい造り	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県 佐賀県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 住まいの環境快適住宅	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0065-0693	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	第三者機関「快適充実の家」の住宅履歴情報管理サービスを設置。	
①	住宅履歴情報の蓄積	◎
①-1	内容・蓄積の共通ルール ない ■ ある → 内容: 快適充実の家を利用。	◎
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 「快適充実の家」の「住宅履歴の図書館」を活用。	○
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 「快適充実の家」の「住宅履歴の図書館」を利用し、インターネット上で管理。	○
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 定期点検・長期維持管理を実施。	◎
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 定期点検・長期維持管理を実施。	○
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 住宅履歴情報管理を更新する。	○
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 第三者機関による国の住宅政策や補助金事業のセミナーに実施。	○
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 完成見学会・内覧会など各地域で実施。	○
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 完成見学会・内覧会など各地域で実施。	○
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 「快適充実の家」に入会し管理。	○
⑤	その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 「快適充実の家」入会は必須。他管理組織入会は各構成員に任せる。	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 第三者機関と事務局でサポートする。	○
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 第三者機関による講習会を実施。	○
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 グループ構成員は第三者機関の「快適充実の家」に入会する。	◎

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局主催の知識向上を意図する各種講習会を企画。	○
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 経験済構成員による伝達・現場視察。	○
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局立ち合いで管理。	○
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 市場価格や相場表の情報発信。毎月発刊の情報誌「ブルズニュース」を配布。	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 各メーカー等の講習会の企画し開催する。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 研修・セミナー・資料整備や相談窓口を設けて情報の発信や共有を図る。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 5 今年度の参加目標人数 4	○
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 4 今年度の参加目標人数 4	○
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: ゼロ・エネ住宅等の講習会で呼びかけ案内を実施。	○
c	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 行政・関連団体の講習会等に積極的に参加。	○
②	新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 上記講習を受け実施している現場での講習・見学等を行い、情報の共有を図る。	○
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 グループ内で定期的な会合を行い、情報交換を行う。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 地域密着型快適住まい造り	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県 佐賀県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 住まいの環境快適住宅	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0065-0693	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	九州の杉・檜・合法木材認定工場を利用する。
② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上	◎
③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 柵材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 原木供給事業者→製材所→プレカット→流通→工務店	
④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 出荷者別在庫リスト・納品書
①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 月2回の競売りや月2回相場表を発信している。	◎
② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 認定工場からの納品割合がたいはんを占める。	◎
c	①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各地域の景観を配慮し意図的に温かみのあるデザインにする。
② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 伝統的技術で創られた木造在来工法を、次世代の快適住宅に継承する。	○
③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各地域の景観を配慮した温かみのあるデザインにする。	○
④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 内・外装の仕上げに木質化した部分を取り入れる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	構造材の過半に九州材を使用する。	◎
カ. その他		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	関連団体から情報提供してもらい、事務局から情報発信していく。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	熊本県の既存顧客から直接情報を入手し、グループ内で支援策を検討する。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 地域密着型快適住まい造り	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 福岡県 佐賀県
2. グループの名称・結成年月(必須)	<small>(グループの名称)</small> 住まいの環境快適住宅	<small>(結成年)</small> 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0065-0693	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
①断熱性能を向上して、エネルギーロスを最小限とするじゅうたくを提案する。 ②消費電力を削減するために、HEMSや省エネ性能の高い設備機器を取り入れる。 ③消費量よりも多くのエネルギーを創るために大容量の太陽光発電でしっかり発電する。(蓄電池も提案)		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。